

フットマッサージャー 品番：KC-210

医療機器認証番号：227AKBZX00014000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

添付文書 **取扱説明書**

保証書付
裏表紙にあります



安全上のご注意	2
各部のなまえとはたらき	6
ご使用前の準備	7
マッサージャーの使い方	10
お手入れと保管のしかた	13
故障かなと思ったら	14
仕様	15
保証書	裏表紙

使用目的または効果

あんま、マッサージの代用



疲労回復・血行をよくする・筋肉の疲れをとる
筋肉のこりをほぐす・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解

一般家庭で使用するこ

- このたびは当社のフットマッサージャーをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになつた後は、必ずいつでも見るこのできるこ所に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と内容は、次のようになっています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、* 物的損害が発生する可能性がある内容を示します。

* 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

＜絵表示の例＞

	⊘ 記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 (左図は、分解禁止)
	● 記号は、強制（必ず守ること）を示します。 (左図は、電源プラグをコンセントから抜く)

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることできる場所に、必ず保管してください。

お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

警告



使用前には、必ずマッサージ部の布カバーが破れていないか確認する。
またその他の部分にも破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)

カバーが破れた状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。

次の人は、使用前に医師に相談する。



- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中、または出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 温度感覚喪失が認められる人
- 体温 38℃以上（有熱期）の人
(例：急性炎症症状 [けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱しているとき。)
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人、捻挫・肉離れなどの急性 [とう（疼）痛性] 疾患の人
- 椎間板ヘルニア症の人 ● 腱鞘炎の人
- その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人


警告



	<p>この機器はヒーターを内蔵し表面が熱くなるため、熱に敏感でない人は十分注意を払って使用する。下記に該当する場合は特に注意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お年寄り、ご病人、ご自分で操作ができない人 ● 皮膚の温感（温度感覚）の弱い人 ● 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人 ● 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師より注意を受けている人 <p>低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。</p> <p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p>
	<p>ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。低温やけどを起こすおそれがあります。比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。</p> <p>低温やけどについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができていくのが特徴です。 ● 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。 <p>次の人は、使用しない。身体に異常が起こる場合があります。 医師からマッサージを禁じられている人 （例：血栓〔そく（塞）栓〕症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）</p> <p>布カバーが消耗等で少しでも破れたり、穴が開いたりした場合は、直ちに使用を中止する。故意に布カバーを外したり、破いたり、切り取ったりはしない。</p> <p>布カバーを外したり破れた状態での使用は、衣服や足が巻き込まれるおそれがあり大変危険なため、絶対にしない。感電やけがのおそれがあります。</p> <p>交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災・感電の原因になります。</p> <p>破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。</p> <p>電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。 感電やショート・発火の原因になります。</p> <p>お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。 感電やけがのおそれがあります。</p> <p>お子様を本体の上で遊ばせたり、上に乗らせない。故障やけがのおそれがあります。</p> <p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。感電のおそれがあります。</p>

安全上のご注意

警告

	浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。また、水などの液体がかからないようにする。感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

	<p>使用時間は1回10分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 <お願い> 1日の使用は1人30分以内にしてください。</p>
	<p>健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 ● 骨や内臓に起因する腰痛の人 ● 打ち身やねんざしやすい人 ● 乗物酔いの激しい人 ● 過去に心臓や内臓の手術をされた人 <p>守らないと健康をそこなうおそれがあります。</p>
	本体は静かに設置する。床面に傷がつくおそれがあります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	使用前に、本体に異物がはさまっていないか確認する。事故やけがのおそれがあります。
	使用しても効果が現れない場合、医師、または専門家に相談する。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
	本体の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	使用後は電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。
	持ち運ぶときは、持ち手に手をかけ、両手で持ち上げて運ぶ。守らないと落下により、故障やけがのおそれがあります。
	コード類はねじれをほどこいて保管する。感電や火災、故障の原因になります。
	使い始めは、弱い刺激でマッサージする。けがのおそれがあります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。感電や、ショートして発火の原因になります。
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。

注意

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- 傷つけない ● 破損させない ● 加工しない ● 無理に曲げたり、引っ張らない
 - ねじらない ● 束ねない ● 重いものを載せない ● 挟み込まない
- 感電や火災、故障の原因になります。

本体を倒したり、強い衝撃をあたえない。故障やけがのおそれがあります。

食後すぐや、飲酒後は使用しない。

気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。

本機が動作中に脚を入れたり、抜いたりしない。

けがのおそれがあります。

足裏ローラーにつま先を当てない。

けがのおそれがあります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。

また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使わない。火災の原因になります。

キャスター付きの椅子や回転椅子などで使用しない。

椅子が回転したり、移動して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニングのできる椅子を使用する場合は、マッサージを停止してから、リクライニングをしてください。

本体の上に座ったり、立ったりしない。

利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

本体の上に物を置いたりしない。故障や事故のおそれがあります。

本体に脚を入れたまま立ち上がらない。故障やけがのおそれがあります。

マッサージをするときは、装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。

脚のマッサージ以外の目的で使用しない。首に使用しない。体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。

けがのおそれがあります。

使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。

変色・変形・ひび割れ・感電・引火のおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。故障や事故のおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずって移動しない。床面に傷がつくおそれがあります。

電源コードに脚を引っ掛けない。故障やけがのおそれがあります。

布カバーを無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。

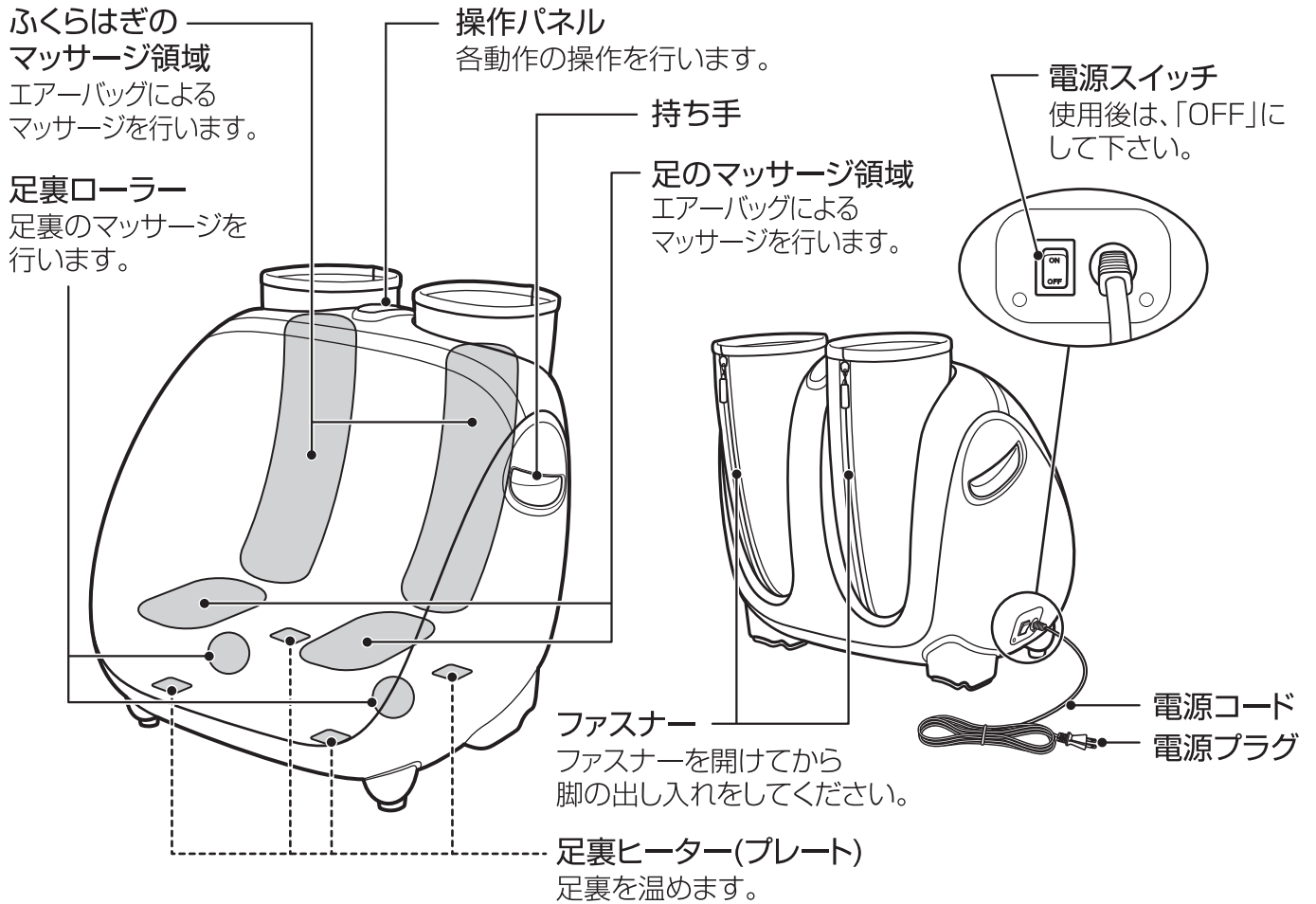
故障やけがのおそれがあります。

本体を寝かせた状態で使用しない。故障やけがのおそれがあります。

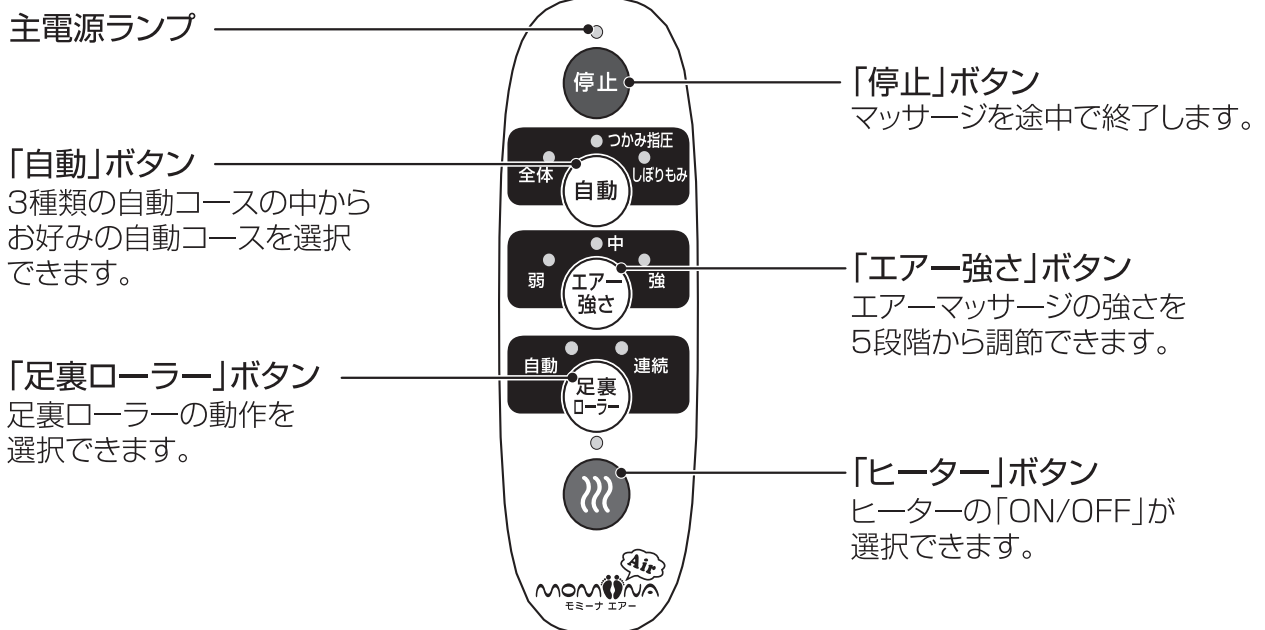


各部の名前とはたらき

本体

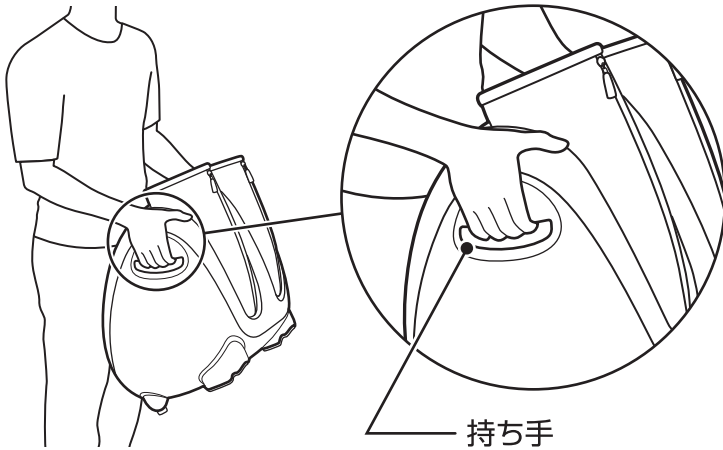


操作パネル

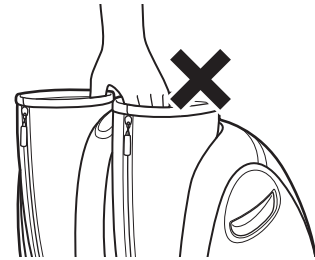


持ち運び方

本体側面の持ち手を両手で持って、持ち運ぶ。



- マッサージ部を持って、持ち上げたりしないください。
また、マッサージ部に脚を入れたまま持ち上げたりしないください。
故障やけがのおそれがあります。

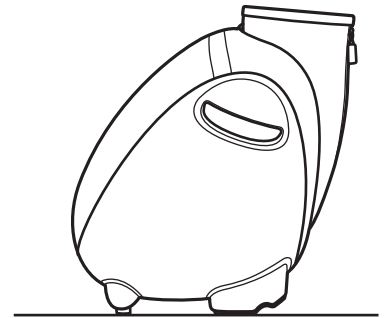


設置について

本体は凸凹のない平らなところに設置する。

お願い たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
(マットはすべらない物をご使用ください。)

お願い 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。
本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。

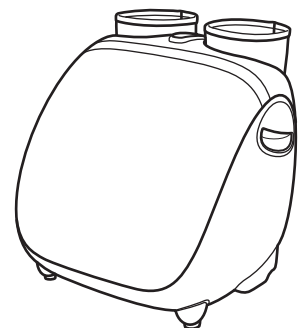


本体を確認

1. マッサージ機構部のカバーが破れていないか確認し、
その他の部分にも破れがないか確認する。

※ 小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを
抜き、修理を依頼してください。

2. ご使用前に、本体に異物をはさまっていないか確認する。



ご使用前の準備

電源を入れる

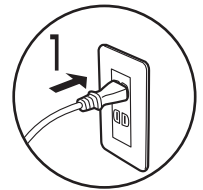
⚠ 警告

- 交流 100V 以外の電源は使用しない。火災・感電の原因になります。
- 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。
感電やショート、火災の原因になります。
破損している場合は、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼してください。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。



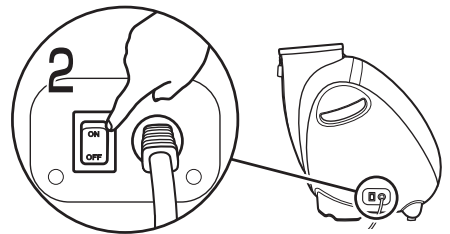
1. 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込む。

- ※ 電源コードや電源プラグが傷んでいないか、プラグにピンやゴミが付いていないか確認してから差し込んでください。



2. 電源スイッチを「ON」にする。

- ※ 電源スイッチは本体右側の下部にあります。(▶P.6)
- ※ 操作パネルの「主電源ランプ」が点灯します。



ご使用前の準備・注意

⚠ 注意

- 本機が動作中に脚を入れたり、抜いたりしない。けがのおそれがあります。
- 足裏ローラーにつま先を当てない。けがのおそれがあります。
- キャスター付きの椅子や回転椅子などで使用しない。
椅子が回転したり、移動して、けがのおそれがあります。
- 本体を寝かせた状態で使用しない。故障やけがのおそれがあります。

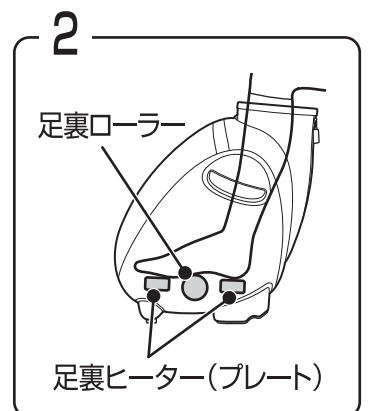
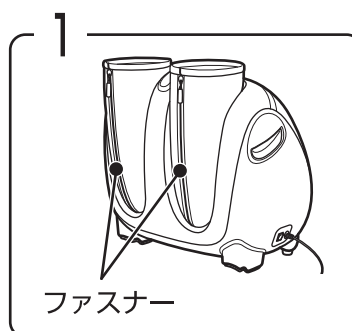


1. マッサージ部の後ろのファスナーを開ける。

- マッサージ部に脚を入れたり抜いたりする際は、必ずファスナーを開けてから行なってください。ファスナーを開けずに行なうと、ファスナーが破損するおそれがあります。

2. 正しい位置に脚を入れる。

- 図のように足裏を乗せてください。
必ず脚を正しい位置に入れて
ご使用ください。



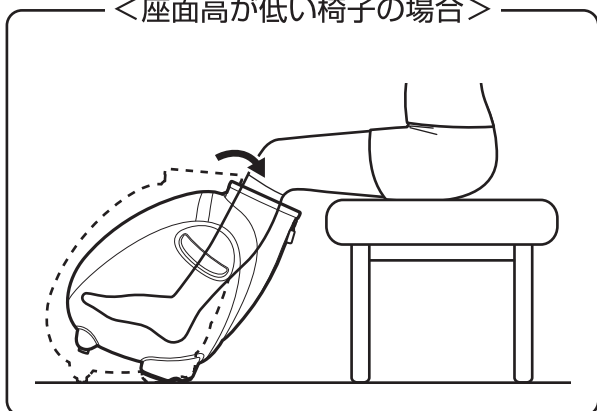
3. ファスナーを閉める。

- ファスナーは必ず一番上まで閉めた状態で使用してください。一番上まで閉めずに使用すると、ファスナーが破損するおそれがあります。

4. マッサージャーの角度を調節する。

- ご使用の椅子の高さによって、角度を調節できます。
- 座面高の低い椅子やソファでご使用の場合は、少し傾けると楽な姿勢でご使用いただけます。
- キャスター付きの椅子や回転椅子などで使用しないでください。けがのおそれがあります。

＜座面高が低い椅子の場合＞



マッサージャーの使い方

⚠ 警告

- 使用前には、必ずマッサージ機構部分のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないかを確認する。
小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

⚠ 注意

- 使用前に、本体に異物がかさまっていないか確認する。
- 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。
- 本体に脚を入れたまま立ち上がらない。
- キャスター付きの椅子や回転椅子などで使用しない。
- 本体を寝かせた状態で使用しない。

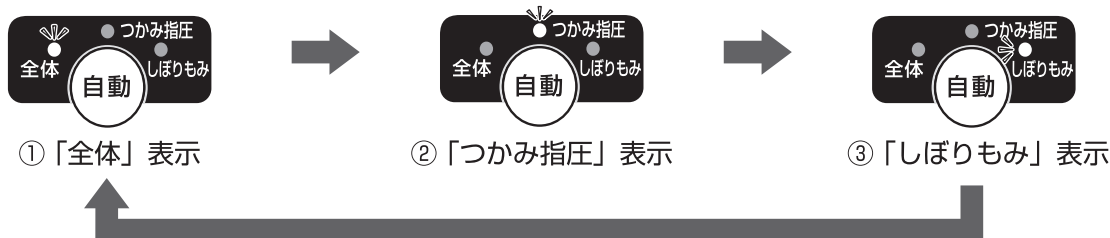
マッサージをしたいとき

自動 を押して、3種類の自動コースからお好みのコースを選ぶ。

- ボタンを押すごとに、「全体」→「つかみ指圧」→「しぼりもみ」の順に切り替わります。
※自動コース開始時、足裏ローラー「自動」、ヒーター「切」に初期設定されています。
※自動コース動作中も、足裏ローラーの「自動/連続/切」、ヒーターの「入/切」が選択できます。

コース説明

全体	足先からふくらはぎまでをしっかりとみほぐすマッサージ
つかみ指圧	足の甲をエアでつかみ、足先・足裏を刺激するコース
しぼりもみ	ふくらはぎを集中的にしぼりあげる血行促進コース



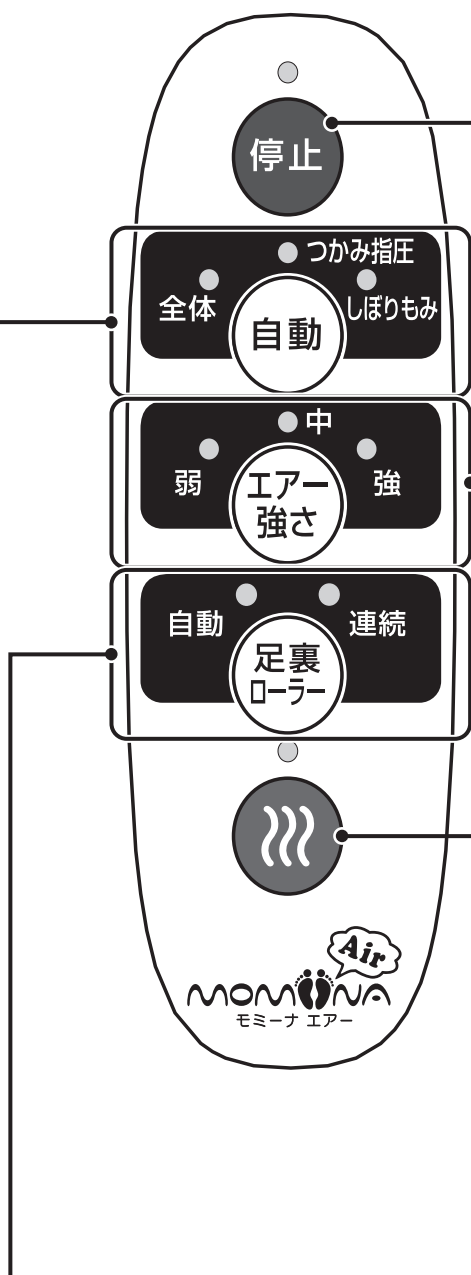
足裏のローラーマッサージをしたいとき

足裏ローラー を押して、お好みの動作を選ぶ。

- ボタンを押すごとに、「自動」→「連続」→「切」の順に切り替わります。
※足裏ローラーは単独で使用できます。
※自動コース動作中も、足裏ローラーの「自動/連続/切」が選択できます。
※足裏ローラーは強弱調節できません。



操作パネル



マッサージを途中で終了したいとき

停止 を押す。

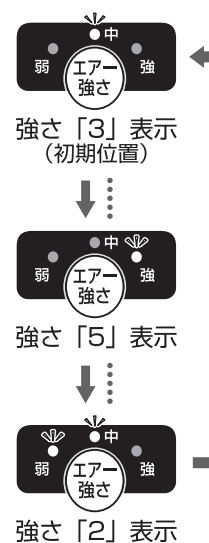
- エアーが抜け、足裏ローラーが収納位置に戻りマッサージを終了します。

エアーマッサージの強さを調節したいとき

エアースタート を押して、お好みの強さを選ぶ。

- 自動コース動作中に、エアーマッサージの強さを5段階から選択できます。
※足裏ローラーは強弱調節できません。
- ボタンを押すごとに「3」→「4」→「5」→「1」→「2」の順に切り替わります。

強さのランプ	
強さ	ランプの点灯
	5段階
弱 1	弱 ● 中 ○ 強 ○
2	弱 ○ 中 ○ 強 ●
3	弱 ● 中 ○ 強 ●
4	弱 ● 中 ○ 強 ○
強 5	弱 ● 中 ● 強 ○



足裏を温めたいとき

ヒーター を押す。

- マッサージ動作中にボタンを押すと、ヒーターの「入/切」が選択できます。
- ヒーター単独での使用はできません。
※詳しい操作については、P12を参照ください。

マッサージ、足裏ローラー、ヒーターは動作開始から約10分で自動的に終了します。

- ご使用後は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※電源パネルの電源ランプが消灯します。

マッサージャーの使い方

ヒーターの使い方

⚠ 警告

- この機器はヒーターを内蔵し表面が熱くなるため、熱に敏感でない人は十分注意を払って使用する。下記に該当する場合は特に注意する。
 - お年寄り、ご病人、ご自分で操作ができない人
 - 皮膚の温感（温度感覚）の弱い人
 - 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人
 - 深酒・疲労の激しい人
 - 血行障害（糖尿病など）の人
 - 医師より注意を受けている人低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。
- ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所長時間に長時間触れるような使い方をしない。低温やけどを起こすおそれがあります。比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。

低温やけどについて

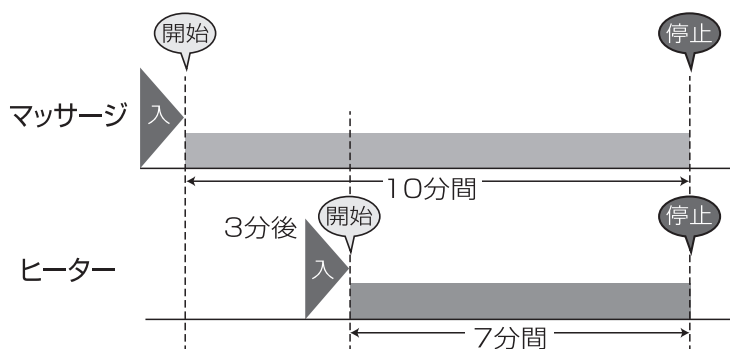
- 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができていくのが特徴です。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。

⋮ でヒーターの「入/切」を選択する。

ヒーターは、マッサージもしくは足裏ローラー動作中に使用できます。
ヒーター単独での使用はできません。

- ヒーターは、マッサージ動作・足裏ローラー動作が終了すると同時に、終了します。
- 同一箇所への長時間のご使用はおやめください。（低温やけどのおそれがあります。）

[マッサージ動作中にヒーター動作を開始した場合のタイマー動作例]



お手入れと保管のしかた

本体のお手入れのしかた

⚠ 警告

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電のおそれがあります。



⚠ 注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電やけがのおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

お願い 使用後はファスナーを開けておき、除湿することをおすすめします。
また、マッサージ部にほこりなどがたまっていないか確認し、取り除くと清潔にご使用いただけます。

本体・布カバー部 ※布カバーは取り外しできません。

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
 2. 水に含ませて、固くしぼった布で洗剤をふき取る。
 3. 乾いたやわらかい布でふき、自然乾燥させる。
- みがき粉などは使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。

操作パネル

1. 乾いたやわらかい布でふく。
- 濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。

保管のしかた

⚠ 警告

浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

長い間使用されない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になるところには保管しないでください。
変色・変質のおそれがあります。

故障かなと思ったら

⚠ 警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

- ご使用中に次のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではありません。
- マッサージ動作時のギア・モーターの音 ・ 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音 ・ エアーバッグが膨らむときに出る音

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P8
	本体右側の下部にある電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	P8
	タイマーがはたらき、停止した状態になっていませんか？	もう一度操作パネルのボタンを操作してください。	P10
スイッチが正常に動作しない	電源の状態等により誤作動している可能性があります。	本体右側の下部にある電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを差し直してください。	P8
動作が途中で止まる (操作パネルを押しても動作しない)	長時間連続して使用していませんか？	モーターの温度上昇のため、安全装置が働いています。しばらく本体を停止させてください。(1時間程度)	—
動作時の音が気になる	マッサージ動作時のモーター音 足裏ローラーと布のすれる音	構造上発生するもので、機能などに影響はありません。	—

お願い 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問合せください。

愛情点検

⚠ 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。



愛情点検
長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

- 保証書
お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 補修用性能部品の保有期間
当社は本機の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間 保証書に記載

修理を依頼される時

P14 に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

- 保証期間中に修理を依頼される場合
ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)
- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご希望に従い有料にて修理いたします。

- その他ご不明な点がある場合
アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社お客さま相談窓口までお問い合わせください。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

医療機器の修理に関して

本製品は医療機器です。医療機器の修理には、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき修理する商品および修理の方法に応じて厚生労働省令で定める区分に従い、事業所ごとで許可を受けた修理業者による修理が必要です。この為、お客様ご自身での分解・修理のご要望はお受けできませんのでご了承ください。

仕様

販売名 (品番)	フットマッサージャー KC-210		
類別	機械器具 77 バイブレーター		
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)		
医療機器認証番号	227AKBZX00014000		
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V	
	定格時間	20分	
	入力 (消費電力)	50W	
	電動機消費電力	35W	
	電熱器消費電力	15W	
エアーマッサージ空気圧	60kPa 以下		
エアーマッサージ強さ調節範囲	5段階調節		
足裏たたき速さ	約 40 回 / 分 ~ 約 104 回 / 分		
オートタイマー	約 10 分		
本体寸法	幅 約 42 × 奥行 約 44 × 高さ 約 46cm		
質量	約 7kg		
対応サイズ	足のサイズ : 約 30cm 以下 ふくらはぎ周長 : 約 41cm 以下		
張地	本体 : ABS 樹脂 布カバー : ポリエステル		
製造元	蘇州大科健身器材有限公司 SUZHOU DAITEC EXERCISING MACHINE CO.,LTD. (CHINA)		
製造販売元	株式会社フジ医療器		

FUJIIRYOKI フットマッサージャー 保証書

持込修理

商品名	フットマッサージャー KC-210	製造番号	
保証期間	お買い上げの日から1年間	保証対象	本体（但し、消耗品は除く）
ご購入者	フリガナ	お買い上げ日	年 月 日
	ご芳名		様
ご購入者	〒	ご購入先	
	ご住所		電話 ()
	電話 ()		電話 ()

※ 製品をご購入の際は、保証書にお買い上げ日及びご購入先が記入されているかご確認ください。記載がない場合は、ご購入先へお申し出いただくか、納品書、レシートなどお買い上げ日及びご購入先が分かる書類を添付して大切に保管してください。

【無料修理規定（一部抜粋）】

詳しくはフジ医療器ホームページ、もしくはお客様相談窓口にてご確認ください。

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申し出ください。
 - ご購入先に無料修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理をご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合などには有償修理になります。※故障及び損傷の状況によっては修理できない場合もございます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 購入後の取扱いが適正でない為に生じた故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修理内容及び使用部品	担当者

- ※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階
お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎ 0120-027-612

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル ☎ **0120-027-612** 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

FAX・Webでの受付も行っております。

FAX番号 06-4793-0818

Web フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ www.fujiiryoki.co.jp

FAX・Webでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2020年12月23日(第3版)